

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政 策 目 標 3 やさしい心で支え合い、健やかに暮らせるまちに
重 点 的 取 組 4 安心して医療にかかれる体制を整える

担当課名	消防本部 総務課
予 算	会 計 01 一般会計
算 科	款 08 消防費
目 目	項 01 消防費
	目 01 常備消防費

事業名	救急救命士育成事業	事業開始年度	平成 23 年度
	救急救命士の新規養成及びスキルアップ	根拠法令 条例 個別計画 等	第 5 次総合計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	救急救命を必要とする患者	救急救命士を養成・育成し、救急医療体制の充実を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	広島県消防学校 広島市(救急救命士養成所) J A 広島総合病院	関係団体で実施する研修等の事務調整、国家試験受験手続

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

・救急救命士を新たに2名養成する。
広島市救急救命士養成所において研修し、その後国家試験を経て救急救命士となる。

・広島県消防学校において、現任の救急救命士のレベルアップを図る。
ブラッシュアップコース3名 一般外傷コース3名 指導員育成コース2名 災害外傷コース4名 エアウェイスコープ3名

・J A広島総合病院において、救急救命士の手技を学ぶ。
薬剤投与研修2名、気管挿管研修2名、エアウェイスコープ研修3名

・事業費関連

【歳出】

・救急救命士新規養成（2名）4,298 千円

・消防学校での研修242 千円

・その他（J A広島総合病院等）915 千円

コスト情報（円）

項 目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算	
財源内訳	直接事業費 A	2,142,948	5,338,000	5,455,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)				
	市（市税など）	2,142,948	5,338,000	5,455,000	
人件費（按分）B		0.50 人 4,424,500	0.50 人 4,428,500	0.50 人 4,376,000	
総事業費（A+B）		6,567,448	9,766,500	9,831,000	
ト換算 単位 コス	①人口（4月1日現在）	118,353 人	118,353 人	118,000 人	
	市民1人当たり	55	83	83	
	②				

到達目標

活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
活動 成果	救急救命士養成人数		1	2	2	2	
	救急救命士の数		42	44	46	47	